

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成 ²⁶ 12月 2日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市八幡沢1番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 城南衛生管理組合 管理者 山本 正

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日		平成26年 12月 1日
特定建築物排出量削減計画書提出年月日		平成25年 5月23日
特定建築物の概要	名 称	(仮称) 粗大ごみ処理施設等更新工事
	所 在 地	京都府城陽市富野長谷山1-270、他
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 0立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 0立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 0立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 0立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	—
	府内産木材等の使用基準量	0立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	0平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	211,760メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他 ()	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	211,760メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁の過半を断熱性能のよいALCを採用している	
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽		
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	トイレ便器に節水型器具（6リットル）を採用することにより、温室効果ガスの排出量の削減を図る	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		

<input type="checkbox"/> 緑化の実施	
<input type="checkbox"/> その他	

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。
- 2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。
- (1) 府内産木材等の使用量
 - (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
 - (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
 - (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容
- 3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。